



数字でみる 東伊豆町の概要

令和元年度版



東伊豆町の位置

東伊豆町は、伊豆半島東海岸の中央に位置し、東南は相模湾に面し、東北は伊東市赤沢に面しています。北西は天城連山の万二郎・万三郎岳を境に伊豆市に接し、南西は河津町に接しています。東西 15.04km、南北 13.78km、総面積は 77.81km² です。

地形は主として丘陵をなし、海に面していくつかの平地が点在しています。町のほぼ中央には白田川が東南に流れ、町を二分しています。

鉄道は伊豆急行が海岸沿いを走り、道路は国道 135 号線が同じく海岸線を通っています。



町の花『いそぶき』

正式名『石蓐 - ツワブキ』。葉が艶のあるフキに似ている様子から「艶ブキ」となり、「ツワブキ」と呼ぶようになったそうです。「イソブキ」と呼ぶところもあります。

葉はフキに似ていますが、秋に鮮やかな黄色の花をつけるとキク科であることがわかります。花言葉は「困難に傷つけられない」。



町の木『早咲き桜』



「寒緋桜 - カンヒザクラ」と「大島桜 - オオシマザクラ」の自然交配種と推定されます。特徴は開花時期とその期間で、1月下旬に咲き、約1か月間咲き続けます。「染井吉野 - ソメイヨシノ」よりも約2か月ほど早く開花します。

自然環境

●位置

東伊豆町は、東経 139 度 2 分、北緯 34 度 46 分を中心としています。

面積	東西	南北	極東	極西	極南	極北
77.81km ²	15.04km	13.78km	穴切湾	八丁池	稲取岬	遠笠山

●地目別面積（平成 27 年 10 月 1 日現在）

総面積 77.81km²

田	畑	宅地	山林	原野	雑種地	その他
0.02km ²	6.07km ²	3.00km ²	34.46km ²	13.14km ²	3.55km ²	17.57km ²

●気象概況（平成 30 年）

降雨量合計 2251.5mm / 年間平均気温 17.2℃

	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
降雨量 (mm)	154.5	15.5	263.5	262.0	255.5	314.5
平均気温 (℃)	6.5	6.4	12.2	16.6	19.3	21.7
	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
降雨量 (mm)	179.0	173.0	381.5	85.5	84.0	83.0
平均気温 (℃)	26.9	27.4	23.0	19.7	15.4	10.7

（資料：気象庁 H P）

人口世帯

●人口と世帯の推移

（単位：人・戸）

年度	人口	世帯
昭和 35 年	15,246	3,146
昭和 50 年	17,324	5,001
昭和 55 年	17,030	5,284
昭和 60 年	17,033	5,585
平成 2 年	16,719	5,698
平成 7 年	16,741	6,018
平成 12 年	15,807	6,010
平成 17 年	15,165	5,959
平成 22 年	14,064	5,988
平成 27 年	12,624	5,620

（資料：国勢調査）

■地区別の人口と世帯数

（単位：戸・人）

地区名	世帯数	男	女	計
大川	363	348	369	717
北川	117	99	121	220
奈良本	1,595	1,423	1,490	2,913
熱川	133	111	101	212
片瀬	597	525	555	1,080
湯ヶ岡	344	299	366	665
白田浜	333	306	344	650
熱川地区	3,482	3,111	3,346	6,457
入谷・水下	492	539	597	1,136
田町	1,363	1,288	1,479	2,767
西町	547	511	544	1,055
東町	367	340	395	735
稲取地区	2,769	2,678	3,015	5,693
総合計	6,251	5,789	6,361	12,150

（令和元年 5 月 31 日現在）

産業

●産業別事業所数

(単位：事業所)

年\産業	全産業	農林水産業	鉱業	建設業	製造業	卸・小売業・飲食店
昭和 41 年	1,189	4	2	131	43	397
昭和 56 年	1,391	3	1	164	31	538
昭和 61 年	1,295	8	0	169	33	520
平成 3 年	1,373	6	0	179	32	533
平成 8 年	1,323	5	0	189	35	500
平成 11 年	1,227	5	0	173	34	463
平成 13 年	1,211	5	0	166	33	451
年\産業	金融・保険業	不動産業	運輸・通信業	電気・ガス・水道業	サービス業	公務
昭和 41 年	8	71	91	3	439	-
昭和 56 年	9	29	32	6	572	6
昭和 61 年	9	40	31	4	474	7
平成 3 年	8	81	35	3	489	7
平成 8 年	8	93	35	3	448	7
平成 11 年	8	93	31	0	420	-
平成 13 年	8	91	34	2	414	7

※平成 16 年から産業分類が変わりました。

年\産業	全産業	農林水産業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業
平成 16 年	1,074	4	0	158	32	0	3	26
平成 18 年	1,032	6	0	148	30	2	3	23
年\産業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産業	飲食店、宿泊業	医療、福祉業	教育、学習支援業	複合サービス事業	サービス業（他に分類されないもの）
平成 16 年	257	7	89	260	38	17	6	177
平成 18 年	248	7	81	237	39	25	8	175

(資料：事業所・企業統計調査)

年\産業	全産業	農林・漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業・郵便業
平成 21 年	989	7	-	137	30	2	3	27
平成 24 年	* 861	5	-	115	28	-	2	24
平成 26 年	834	3	-	113	25	3	2	17
年\産業	卸売業・小売業	金融業・保険業	不動産業・物品賃貸業	学術研究・専門・技術サービス業	宿泊業・飲食サービス業	生活関連サービス業・娯楽業	教育・学習支援業	医療・福祉
平成 21 年	228	7	88	21	224	97	23	36
平成 24 年	202	5	76	16	191	88	18	35
平成 26 年	189	5	73	14	180	81	26	42
年\産業	複合サービス事業	サービス業（他に分類されないもの）	公務（他に分類されるものを除く）	(※公務を除く)				
平成 21 年	6	48	5					
平成 24 年	6	50	未調査					
平成 26 年	5	51	5					

(資料：経済センサス)

●産業（大分類）別就業者数の推移

(単位：人)

産業別\年度		平成 17 年	産業別\年度	平成 22 年
第一次産業		710	第一次産業	595
	農業	589	A 農業・林業	501
	林業	6	(うち農業)	494
	漁業	115	B 漁業	94
第二次産業		985	第二次産業	849
	鉱業	0	C 鉱業・採石業・砂利採取業	0
	建設業	838	D 建設業	675
	製造業	147	E 製造業	174
第三次産業		6,019	第三次産業	5,503
	電気・ガス・熱供給・水道業	22	F 電気・ガス・熱供給・水道業	27
	情報通信業	24	G 情報通信業	30
	運輸業	226	H 運輸業・郵便業	258
	卸売・小売業	1,119	I 卸売業・小売業	1,012
	金融・保険業	96	J 金融業・保険業	74
	不動産業	151	K 不動産業・物品賃貸業	143
	飲食店・宿泊業	2,124	L 学術研究・専門・技術サービス業	83
	医療・福祉	763	M 宿泊業・飲食サービス業	1,932
	教育・学習支援業	328	N 生活関連サービス業・娯楽業	320
	複合サービス事業	107	O 教育・学習支援業	278
	サービス業	866	P 医療、福祉	726
	公務	193	Q 複合サービス事業	77
			R サービス業 (他に分類されないもの)	346
			S 公務 (他に分類されるものを除く)	197
分類不能の産業		5	T 分類不能の産業	14
総数		7,719	総数	6,961

(単位：%)

産業別\年度	平成 27 年
A 管理的職業従事者	2.5
B 専門的技術的職業従事者	9.6
C 事務従事者	11.9
D 販売従事者	10.9
E サービス職業従事者	29.4
F 保安職業従事者	1.1
G 林業漁業従事者	8.5
H 生産工程従事者	5.7
I 輸送・機械運転従事者	3.0
J 建設・採掘従事者	6.1
K 運搬・清掃・包装等従事者	10.9
L 分類不能の職業	0.3
総数（人）	6,243

(資料：国勢調査 各年 10 月 1 日)



●農家数と農家人口

(単位：戸・人)

年\区分	総農家数	専業農家数	兼業農家数			自給的農家	農家人口
			計	農業が主	農業が従		
昭和 50 年	752	176	576	154	422	－	2,875
昭和 55 年	766	161	605	143	462	－	2,807
昭和 60 年	726	155	571	113	458	－	2,642
平成 2 年	562	123	439	81	358	－	2,547
平成 7 年	483	91	392	96	296	－	2,141
平成 12 年	443	91	352	64	288	－	1,938
平成 17 年	378	74	190	55	135	114	1,468
平成 22 年	347	81	160	36	124	106	－
平成 27 年	322	93	98	27	71	131	－

(資料：農業センサス)

●耕地面積（平成 27 年）

	耕地面積 (ha)	割合 (%)
樹園地	128	82.05
畑	24	15.39
田	4	2.56

(資料：農業センサス)



●水産物（平成 30 年）

(単位：キログラム)

魚種		大川漁港	北川漁港	白田漁港	稲取漁港	計
魚類	キンメ	215	0	0	48,137	48,352
	イワシ類	0	78	0	0	78
	アジ類	0	1,280	0	0	1,280
	サバ類	0	2,305	0	0	2,305
	その他魚類	0	11,127	0	2,375	13,502
エビ類	イセエビ	472	225	584	762	2,043
貝類	アワビ	68	50	130	67	315
	サザエ	1,066	1,731	7,270	29,329	39,396
	その他貝類	0	0	5	57	62
イカ		0	1,871	0	0	1,871
テングサ		0	0	0	175	175
計		1,821	18,667	7,989	80,902	109,379

(資料：伊豆漁協稲取支所)

●経営組織別漁業経営体（平成 25 年）

(単位：軒・事業所)

区分\専兼業別	総数	専業	兼業	
			漁業が主	漁業が従
個人経営体	71	45	15	11
会社	1	1	－	－
計	72	46	15	11

(資料：漁業センサス)

●商業（卸売・小売・飲食店）

年\区名	商店数 (店)	従業員数 (人)	年間販売額 (百万円)
昭和 63 年	462	1, 612	23, 178
平成 3 年	363	1, 285	26, 421
平成 6 年	347	1, 254	25, 167
平成 9 年	308	1, 252	20, 817
平成 11 年	297	1, 123	18, 724
平成 14 年	271	1, 108	16, 924
平成 16 年	256	1, 085	18, 399
平成 19 年	239	1, 004	15, 271
平成 26 年	191	741	14, 472

(資料：商業統計調査)



●地区別宿泊人員

(単位：人)

年\区分	大川	北川	熱川	片瀬・白田	稲取	計
平成 21 年度	16, 027	103, 647	398, 921	89, 973	401, 499	1, 010, 067
平成 22 年度	17, 451	103, 223	389, 005	82, 065	393, 817	985, 561
平成 23 年度	14, 677	89, 515	321, 641	79, 129	320, 990	825, 952
平成 24 年度	15, 967	90, 460	366, 317	81, 361	317, 623	871, 728
平成 25 年度	16, 086	90, 154	337, 419	69, 761	312, 900	826, 320
平成 26 年度	15, 263	92, 542	341, 149	65, 224	327, 404	841, 582
平成 27 年度	16, 240	90, 971	331, 747	65, 738	318, 403	823, 099
平成 28 年度	17, 259	89, 097	325, 295	62, 244	312, 236	806, 131
平成 29 年度	18, 123	89, 850	321, 033	61, 909	304, 649	795, 564
平成 30 年度	17, 977	86, 001	301, 470	43, 096	302, 653	751, 197

(資料：税務課)

●工業（製造卸業）の推移

年\区名	事業所数	就業者数 (人)
平成 21 年	22	100
平成 22 年	23	113
平成 23 年	未実施	未実施
平成 24 年	25	89
平成 25 年	25	84
平成 26 年	23	83
平成 27 年	未実施	未実施
平成 28 年	未実施	未実施
平成 29 年	16	68
平成 30 年	15	67

(資料：工業統計調査)



●観光協会・旅館組合加盟宿泊施設の状況（平成 31 年 4 月 1 日現在）

(単位：軒・人)

	大川温泉	北川温泉	熱川温泉	片瀬温泉	白田温泉	稲取温泉	民宿組合	計
軒数	5	6	18	-	-	22	-	51
収容人員	219	580	2, 823	-	-	2, 783	-	6, 405

(資料：観光商工課)

保険・福祉

●国民健康保険

区分\年度	世帯数 (戸)	人口 (人)	国保被保険加入			給付件数 (件)	費用額 (千円)	1人当たり 年間費用額 (千円)
			世帯数 (戸)	被保険者数 (人)	世帯加入率 (%)			
平成 29 年度末	6,242	12,418	2,636	4,177	42.23	61,643	1,461,623	349.9
平成 30 年度末	6,221	12,162	2,551	3,979	41.00	60,617	1,455,817	365.9

(資料：健康づくり課)

●要介護認定等の申請状況（延べ人数）

(単位：人)

区分	新規申請	更新申請	区分変更	計
平成 29 年度末	210	605	47	862
平成 30 年度末	245	312	60	617

(資料：健康づくり課)

●要介護（支援）者数

(単位：人)

区分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
平成 29 年度末	84	65	141	168	80	90	84	712
平成 30 年度末	79	70	153	188	95	91	81	757

(資料：健康づくり課)

●居宅介護（支援）サービス受給者数

(単位：人)

区分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
平成 29 年度末	39	32	105	129	57	50	45	457
平成 30 年度末	24	22	106	146	72	58	34	462

(資料：健康づくり課)



●幼稚園、小・中学校の推移（各年5月1日現在）

	学校数			児童・生徒数		
	幼稚園	小学校	中学校	幼稚園	小学校	中学校
平成 21 年度	3	3	2	190	670	377
平成 22 年度	3	3	2	178	637	363
平成 23 年度	3	3	2	159	603	352
平成 24 年度	3	3	2	155	561	354
平成 25 年度	3	3	2	132	534	344
平成 26 年度	3	3	2	129	493	319
平成 27 年度	3	3	2	114	467	294
平成 28 年度	3	3	2	110	437	274
平成 29 年度	3	3	2	108	407	263
平成 30 年度	2	2	2	97	390	234

（資料：学校基本調査）

	教員数			クラス数		
	幼稚園	小学校	中学校	幼稚園	小学校	中学校
平成 21 年度	18	50	33	12	32	15
平成 22 年度	17	52	34	11	31	14
平成 23 年度	17	48	34	10	29	14
平成 24 年度	17	48	34	8	27	14
平成 25 年度	16	45	33	8	27	15
平成 26 年度	15	41	31	9	26	15
平成 27 年度	15	44	31	9	26	15
平成 28 年度	15	40	31	9	24	16
平成 29 年度	13	38	28	8	22	15
平成 30 年度	13	38	27	6	21	11

（資料：学校基本調査）



●平成 31 年度 一般会計当初予算

■歳入

歳入総額 51 億 2, 900 万円

(単位：千円)

区分	当初予算額	構成比 (%)
町税	1, 901, 081	37. 1
地方譲与税	45, 000	0. 9
利子割交付金	1, 700	0. 0
配当割交付金	4, 300	0. 1
株式等譲渡所得割交付金	5, 000	0. 1
地方消費税交付金	220, 000	4. 3
ゴルフ場利用税交付金	14, 000	0. 3
自動車取得税交付金	9, 000	0. 2
地方特例交付金	3, 700	0. 1
地方交付税	1, 005, 000	19. 6
交通安全対策交付金	800	0. 0
分担金・負担金	38, 964	0. 8
使用料及び手数料	50, 688	1. 0
国庫支出金	467, 010	9. 1
県支出金	314, 507	6. 1
財産収入	69, 540	1. 4
寄付金	150, 000	2. 9
繰入金	315, 987	6. 2
繰越金	30, 000	0. 6
諸収入	63, 223	1. 2
町債	419, 500	8. 2
歳入合計	5, 129, 000	100. 0

■歳出

歳出総額 51 億 2, 900 万円

(単位：千円)

区分	当初予算額	構成比 (%)
議会費	63, 670	1. 2
総務費	1, 000, 441	19. 5
民生費	1, 328, 019	25. 9
衛生費	552, 600	10. 8
農林水産業費	144, 511	2. 8
商工費	174, 379	3. 4
土木費	448, 893	8. 8
消防費	480, 330	9. 4
教育費	388, 084	7. 6
災害復旧費	1, 488	0. 0
公債費	536, 585	10. 5
予備費	10, 000	0. 2
歳出合計	5, 129, 000	100. 0

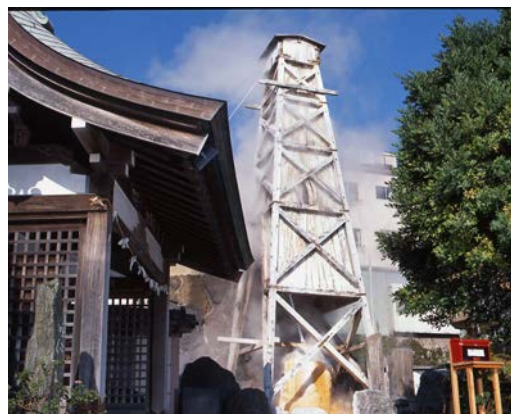
(資料：総務課)

●一般会計歳入歳出決算

(単位：千円)

年度	歳入	歳出	町税
平成 16 年	5,194,419	4,988,112	2,277,176
平成 17 年	5,020,585	4,818,081	2,305,425
平成 18 年	4,583,728	4,406,506	2,270,856
平成 19 年	4,937,422	4,833,936	2,439,059
平成 20 年	4,488,855	4,338,550	2,399,142
平成 21 年	5,375,919	5,152,358	2,287,848
平成 22 年	5,953,191	5,793,542	2,152,280
平成 23 年	5,008,685	4,832,916	2,110,333
平成 24 年	5,191,757	5,007,617	2,075,465
平成 25 年	5,597,615	5,390,473	2,053,813
平成 26 年	5,133,031	4,904,866	2,048,922
平成 27 年	5,445,997	5,229,837	1,960,771
平成 28 年	5,479,110	5,168,761	2,003,343
平成 29 年	5,222,127	5,001,710	1,977,712

(資料：総務課)



●各会計別予算

(単位：千円)

会計区分	平成 31 年度 予算額	平成 30 年度 予算額	比較	伸び率 (%)
1. 一般会計予算	5,129,000	4,960,000	169,000	3.4
2. 特別会計予算（水道会計除く）				
（1）国民健康保険特別会計	1,795,410	1,852,563	△ 57,153	△ 3.1
（2）後期高齢者医療特別会計	184,729	181,003	3,726	2.1
（3）介護保険特別会計	1,283,509	1,306,163	△ 22,654	△ 1.7
（4）稲取財産区特別会計	662	709	△ 47	△ 6.6
（5）風力発電事業特別会計	20,003	44,502	△ 24,499	△ 55.1
（6）幼児教育アドバイザー 共同設置事業特別会計	1,975	0	1,975	皆増
3. 水道事業特別会計	616,780	616,915	△ 135	△ 0.02
合計	9,032,068	8,961,855	70,213	0.8

※水道事業会計は、収益的支出と資本的支出の合計額を予算規模として表示しています。

(資料：総務課・水道課)



当町は、大川（おおかわ）、北川（ほっかわ）、熱川（あたがわ）、片瀬（かたせ）、白田（しらた）、稲取（いなとり）の6つの温泉郷を擁する伊豆屈指の湯どころです。

海・山に加え、広大な高原もあり、恵まれた自然が生み出す絶景や美味しい食材も自慢です。



《 温 泉 》

湯量が豊富な6つの温泉場にはそれぞれ特徴があり、大小合わせて約70軒の宿泊施設が海岸線を中心に点在しております。

もくもくと檣から立ち上る湯けむりには温泉場の情緒を感じ、また、波打ち際にある3つの露天風呂は多くの雑誌やCMに取り上げられるほど人気で、水平線から顔を出す朝日を湯船につかりながら見るのはまた格別です。



《 稲取細野高原 》

国道135号線から車で10分ほど山手に入ると目の前に広大な高原が現れます。新たな観光スポットとして人気を集める「稲取細野高原」です。面積は約125ヘクタール、東京ドーム26個分で、全国的にススキで有名な箱根千石原の7倍の広さを誇ります。

春は山菜狩り、秋は一面のススキ野原、そして一番のおすすめは標高821mの三筋山から伊豆七島を望むパノラマ絶景です。

《 雛のつるし飾り 》

稲取は「つるし飾り発祥の地」とされ、古く江戸時代後期から雛祭りの際につるし飾りを飾る風習がありました。お雛様を買えない家が雛段の両脇に一對のつるし飾りを飾ったところから始まったとされています。人形ひとつひとつに意味があり、子を想う親の愛情が詰まっています。

毎年、1月20日から3月31日まで稲取温泉にて「雛のつるし飾りまつり」を開催しております。



《海の幸・山の幸》

海の幸といえば何といっても「稲取キンメ」。エサが豊富な近海の漁場で獲れる金目鯛は、肉厚で脂がのり、全国の食通を唸らせます。煮付けも刺身も最高ですが、おすすめはしゃぶしゃぶです。

山の幸ではワサビやミカン、イチゴも豊富で、地場のものを利用した加工品も作られています。JA伊豆太陽で生産されている「みかんワイン」は、結婚式やホテル・旅館の食前酒などにも使用されています。



《レジャー・スポーツ》

代表的なレジャー施設といえば、世界でも珍しいホワイトタイガーが見られる「伊豆アニマルキングダム」と世界一のワニのコレクションとして有名な「熱川バナナワニ園」です。

スポーツはダイビング、ゴルフ、パラグライダーなど海・山・空のスポーツが年間を通じて楽しめます。

《江戸城築城石》

今から400年以上も前の江戸時代初め、江戸城修復のため、伊豆の山々から石が切り出されて江戸へと運ばれました。しかし、何らかの理由で運ばれずに残された石や船で運ぶ途中に海に落ちてしまった石が町内にはいくつも残されています。

そんな石に触れながら、400年前にタイムスリップしてみたいはいかがでしょうか。平成24年9月には伊豆稲取駅に「江戸城築城石ふるさと広場」がオープンし、実際に石曳きの体験ができます。

